

令和2年度

学校評価計画

—学校教育目標—

『ふるさと宝立の自然や人に学び、
たくましく生き抜く子の育成』



珠洲市立宝立小中学校

(1) ねらい

学校の教育活動その他学校運営について、目指す目標を設定して、その到達状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図る。

また、自己評価及び学校関係者評価による評価の実施とその結果の公表・説明により、説明責任を果たすとともに、保護者・地域から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを推進する。

(2) 学校関係者評価委員会の組織

①組織

校長，教頭（小中2名），PTA役員（2名），学校評議員（3名）

②評価委員

学校評議員	民山 猛	寺山さなえ	高橋 武夫
PTA役員	平蔵 豊志	高瀬 信子	

(3) 評価計画

①基本理念 『保護者・地域と連携し、信頼される学校をめざす』

②学校教育目標

市学校教育目標を受け、

『ふるさと宝立の自然や人に学び、たくましく生き抜く子の育成』

③めざす児童生徒像

- 確かな学力を身に付けた子 (知)
- 思いやりがあり心豊かな子 (徳)
- 健康・安全を育み守る子 (体・食)

④児童生徒との約束 ※入学式で約束し、その後、いろいろな場で具体的に指導します。

あ 挨拶・朝ご飯 い 命・いじめゼロ ど 努力 る ルール (プラス) 下足

⑤本年度の指導事項

1) **学習指導** よく考え、確かな学力を身につけた子の育成

- ・聴き手を納得させるプレゼンテーション力の育成を図る。
- ・根拠や理由を明確にしながら対話する力や討論する力の育成を図る。
- ・形式や書式を活用しながら論理的で、意図が明確な文章を書く力の育成を図る。
- ・よりよく学ぶための基礎・基本としての学習規律の定着を図る。
- ・目的意識をもった家庭学習の習慣化と質的・量的向上を図る。
- ・学力向上ロードマップとプランによる授業改善と授業力向上を図る。
- ・義務教育学校の特性を生かしたカリキュラムの工夫に努める。

2) **生徒指導** 思いやりのある、豊かな心をもった子の育成

- ・自己有用感を育むピアサポートによる集会・行事・体験活動の充実を図る。

(いじめ・不登校未然防止)

- ・自己を振り返り，自律的に行動できる子の育成に向けた自問清掃の取組の充実を図る。
- ・違いを理解し，互いを尊重する交流を目指した特別支援教育の充実を図る。
- ・対話し，自己の生き方について深める道徳教育の充実を図る。

3) **健康・安全** たくましい体力と気力をもった子の育成

- ・望ましい生活習慣・食習慣の確立を図る。
- ・体育の授業や「体力アップ1校1プラン」の充実に努める。
- ・安全計画の見直しと訓練を含めた安全教育を推進する。

4) **地域連携** ふるさとを愛する心をもった子の育成

- ・PTAや保育所，他義務教育学校・小学校・中学校・高校との連携を深める。
- ・地域の関係機関・人々との連携を深める。

5) **信頼される学校** プロ意識と使命感を持ち，信頼される教師集団

- ・若プロ等，校内研修の充実と個々の指導力の向上をめざす。
- ・互いに助け合う同僚性とチームによる解決をめざす協働性を高める。
- ・働き方改革の理念を念頭に置き，業務改善に努める。
- ・心身共に健康な教師をめざす。

(4) 評価方法

①自己評価

○外部アンケートの実施

- ・児童生徒アンケート（年2回）
- ・保護者アンケート（年2回）

○教職員アンケートの実施（年2回）

○アンケートを活用した自己評価の実施（年2回）

②学校関係者評価

○学校関係者評価委員会による学校関係者評価の実施（年1回 2月中）

③学校の教育活動についての公開

○学習参観による公開（年5回）

○学校公開週間による公開（11月1～7日の教育ウィーク）

○発表会等による学校公開（ふるさと珠洲科学習発表会：1月30日）

○学校行事・PTA行事による公開（運動会，文化祭等）

○その他（学校便り，学校評価便り，HP等の活用）

④評価結果の公表及び報告

学校便り，学校評価便り，学校公開，PTA会合，HP等を活用して公表する。

(5) 学校評価年間計画

過程	時期	生徒・保護者	学校職員	学校関係者評価委員
Plan ↓ Do	4月	<input type="checkbox"/> 入学式・学級懇談 △PTA理事会 役員会 △PTA総会(24日) △学級懇談(24日)	①学校経営計画 ②重点項目の設定 ③自己評価計画の作成 ・課題把握 ・重点目標, 具体的取組, 評価指標の設定 ・外部アンケートの作成(児童生徒・保護者)	<input type="checkbox"/> 入学式 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> ・学校関係者評価委員会の設置 </div>
	5月	<input type="checkbox"/> 学習参観 (4月, 6月, 10月, 11月, 1月)	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 評価計画の周知 ・重点目標, 具体的取組 </div>	・学校経営計画, 評価計画の周知
Check ↓ Action	6月	△小中: 学級・学年懇談 (6/16)	↓ 具体的な取組の推進	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> ・評議委員会による学校視察 </div>
	7月	☆児童生徒アンケート ☆保護者アンケート △小中: 学級・学年懇談 ※通知表渡し	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 中間自己評価の実施 ・懇談, 学校参観などの意見集約 ・アンケート結果の分析及び改善の検討 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> ◆学校評議委員会 </div>
Do ↓ Check	8月	△PTA 奉仕活動	↓ ☆教職員アンケート	<input type="checkbox"/> 運動会
	9月	<input type="checkbox"/> 運動会 (9/5)	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 中間自己評価の公表 ・改善方策の公表, 実施 </div>	<input type="checkbox"/> 運動会
Do ↓ Check	10月	<input type="checkbox"/> 学校説明会	↓ 改善方策の実施	<input type="checkbox"/> 教育ウィーク 学校公開週間
	11月	<input type="checkbox"/> 教育ウィーク 学校公開(1~7日) <input type="checkbox"/> 青潮祭(7日)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 最終自己評価の実施 ・アンケート結果の分析及び改善の検討 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> ◆学校評議委員会 </div> <input type="checkbox"/> 青潮祭
Plan	12月	☆児童生徒アンケート ☆保護者アンケート △小中: 学級・学年懇談 ※通知表渡し	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 次年度の計画作成 ・学校関係者評価の結果を踏まえた改善策の検討 ・次年度の教育計画の検討 </div>	<input type="checkbox"/> ふるさと珠洲科 学習発表会
	1月	<input type="checkbox"/> ふるさと珠洲科 学習発表会(30日)	↓ ☆教職員アンケート	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> ◆学校関係評価委員会 兼学校評議委員会 ・最終自己評価についての評価 </div>
	2月	△PTA 理事会	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 結果の報告と公表 ・自己評価, 学校関係者評価 </div>	<input type="checkbox"/> 卒業式
	3月	<input type="checkbox"/> 卒業式		<input type="checkbox"/> 卒業式

(△懇談会や会議 □学校公開 ☆…アンケートや評価 ◆…委員会開催)

教職員アンケート（第 回）

名前 _____

各評価項目について、あてはまる数値を選んで、それぞれ記入して下さい。

【Ⅰ 創意ある教育課程の研究と実践】

	評 価 項 目	評 価
I-1	<p>宝立スタンダードに基づいて、授業を実践している。</p> <p>[4：総授業時数の90%以上実践している 3：70%以上90%未満 2：50%以上70%未満 1：50%未満]</p>	
I-2	<p>各期で付きたい力（前期【習得】，中期【活用】，後期【探究】）を育む学習活動を，各教科の単元指導計画に位置づけて指導している。</p> <p>[4：単元の90%以上で位置づけている 3：70%以上90%未満 2：50%以上70%未満 1：50%未満]</p>	
I-3	<p>地域の教材を活用した授業やG Tを活用した教育活動を，効果的に取り入れている。</p> <p>[4：できた 3：だいたいできた 2：あまりできなかった 1：できなかった]</p>	

【Ⅱ 学力向上と校内研修の充実】

	評 価 項 目	評 価
II-1	<p>授業の中で，課題とまとめを板書している。</p> <p>[4：総授業時数の90%以上できている 3：70%以上90%未満 2：50%以上70%未満 1：50%未満]</p>	
II-2	<p>授業の中で，自分の考えを伝え合う学習活動を取り入れている。</p> <p>[4：総授業時数の90%以上取り入れている 3：70%以上90%未満 2：50%以上70%未満 1：50%未満]</p>	
II-3	<p>児童生徒は，自分の考えの根拠や筋道を明確にして説明している。</p> <p>[4：児童生徒の90%以上できている 3：70%以上90%未満 2：50%以上70%未満 1：50%未満]</p>	
II-4	<p>授業の中で，振り返りを行っている。</p> <p>[4：総授業時数の90%以上取り入れている 3：70%以上90%未満 2：50%以上70%未満 1：50%未満]</p>	
II-5	<p>校内研修は，指導法改善に役立っている。</p> <p>[4：役立っている 3：やや役立っている 2：あまり役立っていない 1：役立っていない]</p>	

【Ⅲ 心に響く生徒指導の実践】

	評価項目	評価
Ⅲ-1	児童生徒は、元気にあいさつや返事をしている。 〔4：児童生徒の90%以上できる 3：70%以上90%未満 2：50%以上70%未満 1：50%未満〕	
Ⅲ-2	児童生徒は、自問清掃（前期は、それに準じて）に取り組んでいる。 〔4：児童生徒の90%以上できる 3：70%以上90%未満 2：50%以上70%未満 1：50%未満〕	
Ⅲ-3	学校の取組として、望ましい人間関係づくり力を育むために縦割り活動等が計画的・効果的に取り入れられている。 〔4：できている 3：ややできている 2：あまりできていない 1：できていない〕	
Ⅲ-4	計画的・効果的に道徳の授業に取り組み、思いやりのある人間関係を育てている。 〔4：できている 3：ややできている 2：あまりできていない 1：できていない〕	
Ⅲ-5	いじめアンケートやQU, SCを活用した面談をもとに、いじめの早期発見・未然防止に努めている。 〔4：できている 3：ややできている 2：あまりできていない 1：できていない〕	
Ⅲ-6	いじめ問題対策チームを中心に、組織的に対応している。 〔4：できている 3：ややできている 2：あまりできていない 1：できていない〕	
Ⅲ-7	気づき票を活用して児童生徒の実態を把握し、必要に応じて支援している。 〔4：できている 3：ややできている 2：あまりできていない 1：できていない〕	

【Ⅳ 児童生徒及び教職員の健康管理】

	評価項目	評価
Ⅳ-1	学級や給食時間等で5定点（早寝、早起き、朝昼夕ご飯の時間）に関する指導に取り組んでいる。 〔4：できた 3：だいたいできた 2：あまりできなかった 1：できなかった〕	
Ⅳ-2	児童生徒は、5定点（早寝、早起き、朝昼夕ご飯の時間）や安全に気をつけて行動している。 〔4：児童生徒の90%以上できている 3：70%以上90%未満 2：50%以上70%未満 1：50%未満〕	
Ⅳ-3	ワークライフバランスを含むタイムマネジメント等の意識改革を図るために、『本校の働き方改革の実践』に取り組んでいる。 〔4：できた 3：だいたいできた 2：あまりできなかった 1：できなかった〕	

【Ⅴ 地域・家庭との連携の推進】

	評価項目	評価
V-1	地域・家庭からの学校評価が学校運営の改善に生かされている。 〔4：なっている 3：だいたいなっている 2：あまりなっていない 1：なっていない〕	
V-2	学校の取組として、地域の各種団体（学校等を含む）との連携が計画的・効果的に図られている。 〔4：図られている 3：だいたい図られている 2：あまり図られていない 1：図られていない〕	

児童・生徒アンケート（第 回）

年 番 名前

各質問について、あてはまるものを選んで、回答欄に1～4の数字を記入してください。

【学習について】

	質 問 内 容	回 答 欄
1	授業では、自分の考えや意見を持つことができる。 〔4：できる 3：だいたいできる 2：あまりできない 1：できない〕	
2	話し合うときに自分の考えをその理由や根拠と共に伝えようとしている。 〔4：している 3：だいたいしている 2：あまりしていない 1：していない〕	
3	話し合うときに友だちの考えを聞いて、自分の考えとくらべている。 〔4：している 3：だいたいしている 2：あまりしていない 1：していない〕	
4	授業の内容はよくわかる。 〔4：わかる 3：だいたいわかる 2：あまりわからない 1：わからない〕	
5	家庭学習の時間を守って取り組んでいる。（塾や児童クラブを含めて） 1・2年-30分, 3・4年-40分, 5・6年-60分, 7年-70分, 8年-90分, 9年-120分 〔4：取り組んでいる 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない〕	
6	地域（町・市）の自然や人から学べたことがあると思う。 〔4：そう思う 3：だいたいそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない〕	

【生活について】

	質 問 事 項	回 答 欄
7	学校が楽しいと思う。 〔4：そう思う 3：だいたいそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない〕	
8	学校や家庭、地域で元気なあいさつや返事ができる。 〔4：できる 3：だいたいできる 2：あまりできない 1：できない〕	
9	給食では、苦手なものも残さず食べている。 〔4：できている 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない〕	
10	こまっている友だちがいたら、声をかけたり助けたりしている。 〔4：できている 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない〕	
11	自問清掃に取り組むことができる。（前期は、それに準じて） 〔4：できる 3：だいたいできる 2：あまりできない 1：できない〕	
12	先生は、がんばったことに対してほめたり、認めたりしていると思う。 〔4：そう思う 3：少しそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない〕	
13	地域の行事があれば進んで参加している。 〔4：できている 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない〕	
14	夜9時までに、自分のもっているインターネットに接続できる機器を保護者に預けている。（9時以降使用していない） 〔4：守っている 3：だいたい守っている 2：守っていない 1：もっていない〕	
15	交通ルールを守っている。（中学生はヘルメット、安全たすきの着用） 〔4：できている 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない〕	
16	5定点（早寝、早起き、朝昼夕ご飯の時間）を意識して生活している。 〔4：できている 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない〕	

保護者アンケート（第 回）

珠洲市立宝立小中学校

お子さんの学年（ 年） 保護者のお名前（ ）

次の各質問について、あてはまる数字を回答欄にご記入ください。（判断基準は4段階）

	質 問 内 容	回答欄
1	お子さんは、「楽しそうに学校へ行っている」と思いますか。 〔4：感じられる 3：少し感じられる 2：あまり感じられない 1：感じられない〕	
2	お子さんは、ご家庭で、元気なあいさつや返事ができていますか。 〔4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない〕	
3	お子さんは、毎日、時間を守って家庭学習に取り組んでいますか。 1・2年 - 30分, 3・4年 - 40分, 5・6年 - 60分, 7年 - 70分, 8年 - 90分, 9年 - 120分 〔4：できている 3：ややできている 2：あまりできていない 1：できていない〕	
4	お子さんは、毎朝、朝食を食べていますか。 〔4：とっている 3：だいたいとっている 2：あまりとっていない 1：とっていない〕	
5	お子さんは夜9時までに、自分のもっているインターネットに接続できる機器を保護者に預けたり、家庭でのルールを守ったりしていますか。 〔4：守っている 3：やや守っている 2：あまり守っていない 1：守っていない（決まりがない）〕	
6	本校の教職員は、授業がわかりやすいように工夫していると思いますか。 〔4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない〕	
7	本校の教職員は、子どもたちの気持ちや内面を理解しようとしていると思いますか。 〔4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない〕	
8	本校の教職員は、保護者との連絡を密にしていると思いますか。 〔4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない〕	
9	学校は、保護者や地域の声を受け止め、ていねいに対応していると思いますか。 〔4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない〕	
10	学校は、いじめや問題行動等の未然防止や早期発見に努めていると思いますか。 〔4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない〕	
11	学校は、教育方針や活動内容をわかりやすく伝えていると思いますか。 〔4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない〕	
12	学校は、児童生徒の安全を守るために努力していると思いますか。 〔4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない〕	

その他、学校へのご意見・ご要望がありましたら遠慮なくお書きください。

令和2年度 珠洲市立宝立小中学校 学校評価重点目標



【本校の教育目標】

ふるさと宝立の自然や人に学び、たくましく生き抜く子の育成

◇めざす児童生徒像

・たしかな学力を身に付けた子（知育） ・思いやりがあり心豊かな子（徳育） ・健康・安全を育み、守る子（体育・食育）

◇本校の重点目標

（1）学習指導 （2）生徒指導 （3）健康・安全 （4）地域連携 （5）信頼される学校

本年度の重点事項	担当（主は◎）	具体的な方策	達成度判断基準の指標	判定基準	改善
<p>【よく考え、確かな学力を身につけた子の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聴き手を納得させるプレゼンテーション能力の育成を図る ・根拠や理由を明確にしながら対話する力や討論する力の育成を図る ・形式や書式を活用しながら論理的で、意図が明確な文章を書く力の育成を図る ・よりよく学ぶための基礎基本としての学習規律の定着を図る ・目的意識をもった家庭学習の習慣化と質的・量的向上を図る ・学力向上ロードマップとプランによる授業改善と授業力向上を図る ・義務教育学校の特徴を生かしたカリキュラムの工夫に努める 	◎研究主任（久保・坂瀬） ・教務主任（國永・室谷）	<ul style="list-style-type: none"> ◆対話力を向上させるために授業研究を中心に校内研究を充実させる。 ◆学習の決まりを定着させるために、毎学期学習オリエンテーションを行って、共通理解を図り取り組む。 ◆家庭学習の習慣化のために家庭学習チャレンジ週間を年間5回設ける。 	<p>教ア I-1, 2 児童徒ア II-1～5 保ア 1～7 1, 3, 6</p>	<p>【児童生徒アンケート】 前 A (4+3:95%以上) B (4+3:80%以上) C (それ以下) 中 A (4+3:90%以上) B (4+3:75%以上) C (それ以下) 後 A (4+3:90%以上) B (4+3:70%以上) C (それ以下)</p>	各項目のC評価については、指導・改善
<p>【思いやりのある、豊かな心をもった子の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己有用感を育むピアサポートによる集会・行事・体験活動の充実を図る ・自己を振り返り、自律的に行動できる子の育成に向けた自問清掃の取組の充実を図る ・違いを理解し、互いを尊重する交流をめざした特別支援教育の充実を図る ・対話し、自己の生き方について深める道徳教育の充実を図る 	◎教務主任（國永・室谷） ・生徒指導主事（馬場・岡田） ・道徳推進教師（松盛・野口） ・特教コーディネーター（御川・表）	<ul style="list-style-type: none"> ◆いじめアンケートやQU, SCを活用した面談を定期的に行い、いじめの早期発見、未然防止に取り組む。 ◆児童生徒理解の会を開き、教職員の共通理解のもとで指導を行う。 ◆児童生徒会を活用して、自問清掃やあいさつ運動、縦割り班活動に取り組む。 ◆道徳推進校（大谷小中）の実践に学び、道徳教育の充実を図るとともに年1回道徳公開授業を実施する。 ◆気づき票を活用して実態把握をし、支援方法についての校内研修を実施する。 	<p>教ア III-1～7 児童徒ア 8, 10, 11 保ア 2, 7, 10</p>		
<p>【たくましい体力と気力をもった子の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・望ましい生活習慣・食習慣の確立を図る ・体育の授業や「体力アップ1校1プラン」の充実に努める ・安全計画の見直しと訓練を含めた安全教育を推進する 	◎保健担当（広瀬） ◎食育担当（松村） ・部活動担当（岡田）	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校全体（学級指導、委員会活動など）を通して5定点（早寝、早起き、朝昼夕ご飯の時間）が習慣化する保健・食育指導に取り組む。 ◆児童生徒の健全な成長の促進を図るために、9年間を見通し発達段階に応じた適切な指導を行う。 ◆スポチャレや学校行事と授業を関連させ、年間を通じて体力向上を図る。部活動では年間計画をもとに週2日以上（平日1日と土曜日又は日曜日）を休養日とし効率的・効果的に生徒の体力向上を図る。 ◆学校安全総合計画（年間計画）を項目ごとに担当者を決めて2学期までに見直しをする。児童生徒一人ひとりの振り返りを行う避難訓練を学期に1回行う。 ◆学級や集会などで交通ルールなどを確認し安全指導取り組む。 	<p>教ア IV-1, 2 児童徒ア 9, 14～16 保ア 4, 5, 12</p>		
<p>【ふるさとを愛する心をもった子の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P.T.Aや保育所、他義務教育学校・小学校・中学校・高校との連携を深める ・地域の関係機関・人々との連携を深める 	◎教頭（角・貞弘） ・教務主任（國永・室谷） ・9年生担任（堂山）	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校により・学校評価たより・H.Pを活用して教育方針や重点的取組を周知し、開かれた学校づくりをめざす。 ◆義務教育学校合同研修会を、年2回実施する。 ◆保育所訪問や先輩に学ぶ学習会、出前授業等を通して保育所や高校との連携を深める。 ◆年間計画にふるさと珠洲科学習発表会を位置づけて、G.Tや地域教材、体験活動を計画的に取り入れる。 ◆学級懇談会や評議員会・アンケートなどで意見を聞く場を設ける。 	<p>教ア I-3, V-2 児童徒ア 13 保ア 8, 9, 11</p>		
<p>【プロ意識と使命感をもち、信頼される教師集団】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若プロ等、校内研修の充実と個々の指導力の向上をめざす ・互いに助け合う同僚性とチームによる解決をめざす協働性を高める ・働き方改革の理念を念頭に置き、業務改善に努める ・心身共に健康な教師をめざす 	◎教頭（角・貞弘） ・教務主任（國永・室谷）	<ul style="list-style-type: none"> ◆協働性と同僚性を大切にし、教師の資質向上を図る。 ◆報告・連絡・相談を徹底し、情報を共有することで「チーム学校」の意識を高める。 ◆ノー残業デー（月2回以上）、20時までの退校を実践する。 ◆ワーク・ライフ・バランスを含むタイムマネジメント等の意識改革を図り、心身ともに健康を維持できる職場づくりに取り組む。 	<p>教ア V-1, IV-3 児童徒ア 12 保ア 6, 7</p>		